

学校給食食材の放射能測定の結果

四万十町立学校給食センターでは、学校給食の安全性の確認のため、毎月、食材の放射性物質測定を行っています。

検査に使用する食材は、約1週間分の原材料（米・調味料を除く）です。一定量を混合試料にして検査します。（米については、検査済みのものを購入）

測定方法：ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー法

測定内容：セシウム134、セシウム137、ヨウ素131

測定値の下限：それぞれ1.0ベクレル

検査機関：株式会社 日本食品エコロジー研究所 食品分析センター

◆ 10月に実施した放射能測定の結果は下記のとおりです。

実施日：平成26年10月27日

給食施設	期間	セシウム134	セシウム137	ヨウ素131
窪川学校給食センター	10月1日～7日	不検出	不検出	不検出
大正学校給食センター	10月1日～7日	不検出	不検出	不検出
十和学校給食センター	10月1日～7日	不検出	不検出	不検出

※ 不検出とは測定下限値未満（<1.0Bq/kg）であることを示しています。